

2023.10.22. 人間関係問題を解決する

第二ヨハネ 1章 1節から 3節

JD フラッグ牧師

主よ、あなたは道を開かれるお方です。あなたの助けが必要かもしれません。私たちの道を開かれる必要があります。主よ、人間関係において。今朝、「第二 ヨハネの手紙」で、牧師が、あなたの御言葉へと私たちを導く時、牧師と共にいてくださいますか？ 主よ、私たちにお語りください。私たちの思いを研ぎ澄ませ、聖霊よ、私たちに集中力をお与えくださいますか？ イエスの御名によって祈ります。

アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。どうぞご着席ください。来てくださりとても嬉しいです。オンラインの皆さんも参加くださりとても嬉しいです。見て下さって、祝福されると信じます。始める前に、「マウイ島ミッション支援」の継続的な支援に関し、ラハイナのカルバリーチャペル・ウエスト・サイドのステーブ・サントス牧師からのメールを共有したいと思います。

始める前に、「マウイ島ミッション支援」の継続的な支援に関し、ラハイナのカルバリーチャペル・ウエスト・サイドのステーブ・サントス牧師からのメールを共有したいと思います。

「多くのことが起こっているんだ。火災、失ったもの、混乱、悲しみ、貪り。人の最良と最悪を見ている。モノがなくなるのを恐れため込む人もいる。自分や家族が住む場所への不安。他の島やマウイ島の反対側への移住も望まない。ラハイナは、まだ彼らの家で、世界が通常へと進んでも火災以外の全てがまだ続いている。イスラエルのことは、もう完全にわかっているよ。JD、君と一緒にいた時、話した通り、「次は何？」と尋ねるのが怖い。そして、ガザの恐ろしいニュース報道。主イエスよ、来てください。そう、世界は違う物事へと移り変わっても、ラハイナはまだ燃えている。ここにいる人々の心は、

あの朝以来、残されたすべての事で、埋め尽くされていて、深い絶望で恐れ、僕たちはどうしたらいいのだろうか？ 改めて、イエスが唯一の答えだ。僕たちは、神の御言葉から答えを得る必要があるんだ。どうか、ラハイナのために、また僕のために、カルバリーチャペル・ウエストサイドへの神の導きのため、祈るのを止めないでください。あの朝 目覚め、完全な宣教の場となったマウイ島西側の全ての真の信者のために祈り続けて下さい。夜中に目が覚め、次にラハイナをどうしようかと考え、眠れなくなったという人がいるんだ。（彼が話しているのは選挙で選ばれた役人のことです。）彼の仕事や物理的な町のことでなく、でも何千もの家庭や仕事が、（何百ではありませんよ。）何千、何万もの家族、人々の生活が、いつ、どのように西側を再開するかにより左右され、ここに住居がある人々のニーズを

どう満たすか、彼らの不動産を守ることや、彼らの不動産を整理することなど。（ちなみに、賃貸物件が桁外れになっています。月 2,000 ドルとか 2,500 ドルの家賃だったのが、今は月 3,800 ドルです。何か見つければの話ですけどね。）物件、家、住む場所、仕事、すべてを失った人々の収入は、職場は燃やされたんだから、どこで働くのか？ 子どもたち、学校はどうする？ 空気中の安全性。有害物質の有無、などなど.....。ある人が信者だとは思わないけど、純粋に気にかけてくれていると信じる。

彼に何か意図があるようにはまったく感じなかった。（これはステーブが彼に会った時です。また彼は、市長とも会談しました。すぐに言及します。）彼の主要な任命者の一人は信者だ。彼は市長が初めて裁判官に任命されたとき、ソロモンの知恵とヨブの心が持てるよう市長のために祈ったんだ。僕は彼に、あの祈りは預言的だったと伝えたんだ。とはいえ、今、市長のためにこれまで以上に祈り、毎月祈りたいと思っている。彼はとてもオープンな様子だったから。それについて考えていたんだ。今、市長の耳が僕たちに開かれ、神が僕たちを通して語っておられるなら、彼はラハイナへの主の御心を聞ける。

次に DEW：指向性エネルギー兵器。僕はそうだと思う。でもね、この世に、そこまで邪悪な人間、男女がいるのだろうか？ そうだろうね！しかし、僕は御霊と御言葉ですべてを確認してもらう必要がある。そして、叫び、さらに叩く！」今、私は第一礼拝で共有したことを分かち合いたと思います。これには裏話があります。彼は初めてそのことを話してくれました。このラハイナの教会、カルバリーチャペル・ウエストサイドを何年も何年も牧会しています。彼は言いました。「先週、私は初めて説教壇を叩いた。」私は言いました。「ほ〜！」私は言ったんです「ねえ、スティーブ、僕は毎週叩いてる。」

一(笑)一 だから彼はそう言いました。私は彼に言いました。「叩き続けるんだ。神を褒め称えるために。」スティーブとじっくり話した後、、このすべてについて、私たちは話し、よく一緒に祈ります。

神は、神だけが御出来になる通り、超自然的な平安と超自然的な御力を与えて下さっています。人知を超えた平安の神からの神の平安です。それは大変幅広く顕著であり、神だけがおできになるご方法で動かれているのだと私は信じ、それを共有してきました。主は、このようなことがなければならなかったであろうご方法で動かれ、事を成しておられます。再度、神だけがおできになるように、神だけが悪を用いて善にすることがおできになります。神はそれをしておられます。さっとお知らせします。現在カルバリーチャペル・ウエストサイドを通じて、人々に車を提供するため動いています。今、シングルマザーの女性に車を贈ろうと取り組んでいて、自閉症の子どもがいる家庭にはバンを、もう一人の兄弟には仕事用のトラックを提供しました。この人たちは全員、車を失いました。先週だったと思います。

同じように車を失い、本当に車が必要な 4 人家族に車を提供できました。私たちは、カルバリーチャペル・ウエストサイドと一緒にそれができました。彼らも同様に失ったからです。最後に、マウイ・ミッション支援に加え、どうか知って下さい。継続的にあなたができる最善の支援は、祈って、祈って、祈って、祈ってください。マウイ・ミッション支援に加えてですが、私たちがマウイ島の人々にしているのと同様、物資や基本的ニーズをイスラエルのユダヤ人とアラブ人の両方に提供するミニストリーに関して、ある人物と連絡を取りました。今日の「聖書預言・アップデート」の最後の「しかし、神は。」の証でこれについて話しました。これは、このすべてから生じた別のポイントです。これがなかったら、この人と直接接触することはできなかつたでしょう。神がどこへ向かわれるのか、私たちに分かるでしょう。どうか再度、祈って、祈って、祈ってください。皆さんの祈りを切望します。ありがとうございます。それでは、今日から「第二 ヨハネの手紙」を始めます。「第一 ヨハネの手紙」が終わったからです。

「第二」は「第一」の後に来ますね。今日の箇所は、始めの 3 節だけです。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら座ったままでも結構ですので、私が神の御言葉を朗読するのについてきてください。一節から、使徒ヨハネが大変興味深いことに、こう始めます。

一 || ヨハネ 1 : 1 一

長老から、選ばれた婦人とその子どもたちへ。私はあなたがたを本当に愛しています。私だけでなく、真理を知っている人々はみな、愛しています。

一 || ヨハネ 1 : 2 一

真理は私たちのうちにとどまり、いつまでも私たちとともにあるからです。

一 || ヨハネ 1 : 3 一

父なる神と、その御父の子イエス・キリストから、恵みとあわれみと平安が、真理と愛のうちに、私たちとともにありますように。

ご一緒に祈りましょう。おお、主よ、御言葉をありがとうございます。ありがとうございます。大変感謝

します。あなたの御言葉のこの箇所をありがとうございます。これは、2000年後の私たちのためあなたが聖霊によってヨハネに書かせられました。これは、こんにちの私たちのためです。私たちはそれが分かりますので、いつもするようにあなたをお願いします。あなたが聖霊によって、私たちの理解の目を開かれ、あなたが示されたいことが何かを私たちが分かるようにされ、あなたが私たちに聞かされたいことを語られ、導いてください。

主よ、今日ここにいる人たち、あるいはオンラインで見ている人たちの中には、本当に傷つき、苦しむ人たちが大勢います。この終わりの時において、最も大きな葛藤のひとつは、人間関係、家族関係、夫婦関係です。ですから、主よ、あなたが私たちの人生の大変現実的な問題についてを語られる事に大変感謝します。今日、私たちの目の前にある聖書箇所がそういう事例です。どうか私たちの目を開き、それを受け取れる心を開いて下さい。何かが原因で邪魔をし、よくありがちな、思いが迷いませぬように。

敵が私たちにこれを聞かせたくないのを知っています。今日、あなたが私たちのためにご用意された事に押し入り、邪魔をし、見逃す原因となるような考えから私たちの思いを守ってください。主よ、ありがとうございます。私たちはあなたを大変愛しています。御言葉に感謝します。主よ、今、語ってください。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。今日、お話ししたいことは、「人間関係の問題を解決する」聖霊に導かれた使徒ヨハネを通して、神の御言葉の知恵と照らし合わせお話ししたいと思います。さて、この短い手紙の冒頭にあるように、ある人はこれを手紙というよりハガキのようだと言いました。お気づきでないかもしれませんが、大変短いです。今、見ないでください。13節だけでハガキのようで、でも、手紙です。聖霊に導かれたヨハネが書き、こんにち起こっていることは何かを、ヨハネが聖書から浮き上がらせ、私たちに、大変具体的に「方法」を示します。聖霊が「どのように」聖なる御言葉の「何」をなさるのかを。神は、私たちが忠実になれるように、その実践する「方法」を伴わずには、何かをするように仰ることは決してないからです。再度、これが適切な文章構成でないのは分かります。私が皆さんの牧師なら、特権ですけど、それが皆さんの運命です。できないが出来ません。神はできない、がお出来になりません。私はこれについてよく話していますから、飽き飽きされないので願いますが、神は私たちの不従順に加担することはおできになりません。神は常に、私たちが神の御心、神の御言葉、神のご命令に従順になる環境を作られます。つまり、神は決してこう仰いません。

「これが必要なことだ。後で確認するぞ。これがあなたがすべきことだ。うまくいくといいね。これがあなたがすべきことだ。じゃあね。」

違います。「あなたが今すべきことがここにあります。これが聖霊の方法です。ですから、あなたにはできません。」

では、その「方法」に必要なのは何か？ 人間関係の問題を解決するためには、「方法」が必要です。それは、さらに具体的で、人間関係の問題を解決するだけでなく、その人間関係問題に具体的にどう対処するのか。その上で、連動するのは、具体的かつ実践的に大変重要な実践的に これは実践的です。人間関係の問題に対処するだけでなく、人間関係の問題を解決するために。どうやらこの時、ヨハネはこのハガキ/手紙を書くように導かれました。ヨハネには、対処せねばならない問題がありました。彼はそれらの問題を実践的に、聖書的に、正しく解決したいのです。それがこの短い手紙の基本的な内容で、正に初っ端から、3つの「方法」があります。3つの「方法」です。わかっています。牧師たちは、いつも3点説教をする。信じてください。主はご存知ですが、4つありますが、3つに絞りました。あなたが4つ見つけら

れたら、主を褒め称えます。4つですが、3つにしました。

1つ目は、1節の前半です。そう、もう画面で見ましたね。「年配者（長老）から学ぶ」1節の最初の2語だけから始めることをお許しください。が、そうせねばなりません。理由は、私たちは自らの危険を顧みず、神の知恵の宝庫である年配者を切り捨て、疎外します。おお、でしょ？ さて、若い人たちは、「ワオ、まじ？」—（笑）—「また始まった。子どもとして？」はい、そうです。そう、子どもとして、年配者に耳を傾けてください。私は年配者です。OK。もっと声にひびきを入れようかな。「私は年配者だ〜。」正に、子どもたちがあなたの言うことを聞かない理由は、「何を知ってるというの？ あなたは大変時代遅れだ。」断絶があります。昔は言い回しがありました。私は嫌いですが、皆さんご存知の、「世代間のずれ/ジェネレーションギャップ。」「こっちにおいて、坊や。 世代間のずれ/ジェネレーションギャップを教えよう。」—（笑）—

ほんの一例として、個人的な話ですが、私の両親は、私たちの子どもが生まれる前に亡くなりました。おお、両親がまだ生きていたらどんなに良いだろう、、、そうすれば、両親から、特に、母から学べただろうに。母はきっこう言うでしょう。「だから言ったじゃないの。自分の子どもを持ったらわかるわ。」（アラビア語訛りの英語で）母に電話できません。栄光で、私は聞くかもしれませんが、しかし、母に電話してこう言えません。「母さん、母さんの言う通りだ。信じられない。どうしたらいい？」

「当然だわ。あなたが私にしたことじゃない。」とにかく、話がそれました。しかし、、、おお、母や父、私より年配者の方々から学べたであろう知恵、助け、物事、、、ちなみに、あなたや私よりも何倍も人生経験を積んでいます。何かひとつやふたつは学んでいます。それが話の向かう先ではありませんが、年配者は、たくさんのことを学んでいます。おそらく、彼らはたくさんを教えてくれるでしょう。しかし、私たちは年配者が教えやすい者ですか？ 会衆：はい。ありがとうございます。それを言っているのです。ヨハネがこの手紙をこう始めたのはなぜか？ 彼は90歳代だと考えられているからです。あなたが90歳代になったとき、年配者と言われる権利を得ます。

「坊や、もっと私の言うことを聞きなさい。私はあなたより年上だ。90歳代だ。」でも、私たちは90歳代の人を見て、こんな感じで、、、「ぶ〜」いや、それ以上何も言う必要はありません。私が言おうとしていたことは、「ぶ〜」もうお分かりですね。「あなたは下り坂だ。」私たちは年配者を疎外し、自らの危険を招きます。ああ、願わくは、私たちが教えられ年配者から豊富な経験を学びますように。ちなみに、年配者は私たちとそれを分かち合う準備ができています。しかし、私たちはそれを自分自身から奪っています。「箴言」にはこのような多くの知恵があります。「多くの助言者によって救いを得る。」（箴言11：14参照）計画は、少数では失敗し、多数では成功する。「詩篇1篇」私に、敬虔な人の助言をもらう席に座る人を見せてください。私は、祝福された人生を送る人を見せましょう。最高の人生とは言っていません。祝福された人生、極めて祝福された人生。なぜか？

理由は、その1：彼らは教えやすい。

その2：自分より年上の人から教えてもらう。

私が言いたいのは、ヨハネは私たちの長老として、聖霊によって私たちの人生に語りかけるあらゆる権利を得ていました。なぜこれが大変重要なのか？ 理由は、年配者の知恵は、再度「箴言」にもあるように、聖書全体を通してですけど、私たちには年配者の導きが必要だということ。私たちは、年配者から、実践的、日常的なことを教えてもらう必要があります。祖母、祖父、曾祖母、曾祖父から何世代にもわたって受け継がれてきたものがどれほどあるか考えてみてください。彼らは、自分の子どもたちに教え、そ

の子どもが子どもたちに教え、その子どもが子どもたちに教え、イスラエルの民が自分の子どもたちに教えるように、その子どもたちは自分の子どもたちに教え、またその子どもたちは、自分の子どもたちに教える。「おお、牧師さん、それは旧約聖書（の時代）ですよ。」旧約聖書についてご存じですよ。古い。OK。まあ、知ったかぶり。じゃあ、新約聖書について話しましょう。

「テトスへの手紙 2 章」1 節から読みます。今日、私って皮肉ですか？ ちょっとだけ。イエスの御名によってです。お知らせしておきます。パウロは「テトスへの手紙 2 章」1 節にこう書きます。

ー テトス 2：1 ー

しかし、あなたは健全な教えにふさわしいことを語りなさい。

ー テトス 2：2 ー

年配者の男の人には、...

年配者の男の人には？ 高齢者部門の人たちのこと？ あの人たち？ はい、あの人たちです。

...自分を制し、品位を保ち、慎み深く、信仰と愛と忍耐において健全であるように。

ー テトス 2：3 ー

同じように、年配者の女の人には、...

おっお～ いいですか？ 私はただ読むだけですからね。誰も見るつもりはありません。女性の方々、、、

...年配者の女の人には、神に仕えている者にふさわしくふるまい、人を中傷せず、大酒のとりこにならず、良いことを教える者であるように。（聞いて下さい。）

ー テトス 2：4 ー

そうすれば、彼女たちは若い女の人に、夫を愛し、子どもを愛し、

ー テトス 2：5 ー

慎み深く、貞潔で、家事に励み、善良で、自分の夫に従順であるように諭すことができます。...

もう一度、読んでもいいですか？ ー（笑）ー はい、読みます。「自分の夫に従順！」女性方。ー（笑）

ー はい、それは神の御言葉です。これを聞いてください。

...神のことばが悪く言われることのないようにするためです。

「ちょっと待って。年配者の男性や女性が、若い男女に教えるということですか？ もし年配者がそうしなければ、神の御言葉を冒瀆する可能性があるの？」はい！ おお、このリストはどうですか？ 女性方。女性方。男性よりも長いリストですよ。1、2、3、4、、、ー（笑）ー いえ、そうでしょ。よかったら自分で調べてみてください。ベレヤ人になって下さい。1、2、3、4、5、6、7、8、、、ほお～！ はい。よりたくさんあります。女性方。OK。私は、、、大真面目に、若いママや妻たちには、あなたが必要です。彼女たちはあなたが必要です。あなたが黙っているから、彼女たちは大きな代償を払っています。では、それが年配者の女の人たちです。あなたは？ 若い女の人たち。あなたの問題は？ 何か問題でも？ 今日、私は本当に皮肉ですね。あなたがいて、子どもたち。あなたが祈った子どもたちですよ。子どもが生まれたあと、「なぜ私は子どもが欲しいと祈ったのか？ 私は何を考えていたのか？ これ、これってほんとに大変。」

子育ては弱虫のすることではないと私はよく言ってきました。大げさな話ではなく本当ですよ。私は起業し、自分で事業をし、私は教会を始め、教会を牧会しました。それらを全部合わせても、子育ての難しさには到底及びません。私だけかもしれません。しかし、教会の牧会と会社経営を合わせても、親になる大変さとは比べものになりません。そう、実際に親になることについてを話しています。赤ちゃんママ・

赤ちゃんパパと呼ばれていることではなく、、、 「赤ちゃんパパ」だと思います。多分その話に行くべきじゃないですね。しかし、、、 そうではなく、子どもたちの親、父親、母親になることについて話しています。それは大変な仕事です。こんなに全て自由に使えるのに、それを活用しないのですか？ きっとあなたは睡眠が必要でしょう。赤ちゃんが生まれて以来、あなたは眠っていないのだから。

4ヶ月ほど経って、少し寝た方がいいでしょう。どうやってこれを眠らせ眠ったままにします？ この言い回しご存知です？ どうやって寝るの？ 「私は赤ちゃんのように寝ました。」わお！ あなたは一晚中叫んでいましたね？ — (笑) —

オンラインメンバーが「しかし、神は」の証で、仰ったのは、「私はそれをこう変えました。私は夫のように眠りましたと。それが夫のすることだと知っているから。」はい。それはいいです。赤ちゃんのように よりずっといい。とにかく、話が逸れました。すでに進行中の説教に戻ります。年配者の女性たちは、若いママや若い妻たち、あなたがたのために活用できます。彼女たちは、あなた方を助けることができます。彼女たちにしてもらってください。彼女たちは、あなたがたに教えてくれます。彼女たちに教えさせてください。ところで、私はあなたを見ていて、あなたには得られる限りの助けが必要です。なぜあなたはそれを疎外し退けるのですか？ 年配の女性は、おそらく実践的知恵を持っています。

年配の女性はあなたがいる時点を経験し、それをあなたに伝えるために生きていて、あなたが望めば、教える準備ができています。私たちがしたことはこうです。年配のお母さんから教わりました。私は男だけど、それでも男です。でも、これは年上の女性から教わりました。彼女は、新生児には、胎内にいた状態を真似する必要があると言いました。それで私は、こんな肩掛けタイプの抱っこ紐（スリング）を買に行きました。私たちはそれを 「眺めのいい子宮」と呼びました。それが役に立ちました。私はこんな感じで、、、 「もっと早く誰かに聞けばよかった！」 その（揺れ）動き。（赤ちゃんの）頭のすぐそばに心臓の鼓動。おお、赤ちゃんは9ヶ月間その音を聞いていました。更に、両手が空くから、Eメール（質問）が送れます。「この子をどう扱ったらいいですか？」 — (笑) — 2つ目に行きますので、少々お待ちを。ここで年配者のヨハネがこう言います。「あなたが抱える人間関係の問題を解決する手伝いを私にさせてください。年配者に聞きなさい。彼らはそこにいます。その経験をし、それを証明するTシャツまで持っています。今、彼らの話を聞きたいですか？」これはどうですか？ 彼らの失敗から学びなさい。私はむしろ、代わりにあなたの罪から学びたいです。そう言った時、誰も見るべきじゃないですね。機会均等犯罪者になりましょう。（全員に指を指す）私はむしろ、自分の罪の結果で苦しむより、代わりにあなたの罪の結果から学ぶ方がずっといいです。むしろ、あなたから学んで言いたい。

「ほ～！私は絶対そんなことしたくない。見て、彼らに何が起きているのか。」ちなみに、これは抑止力と呼びます。抑止力。不必要に苦しんでいる人を見たとき、彼らの罪と愚かさの結果を見て言う。

「わお、私はその愚行を繰り返しません。彼らのような目に遭いたくないから。」あなたは年配者からそれが学べます。「私の過ちから学びなさい。聞きなさい。これはあなたがしたくないこと。信じなさい。私が経験したことだから。私にはそれを証明する傷跡がある。あなたはこれをしたくないはず。」

彼らは、多くの苦悩や痛みから守ってくれます。結婚関係について話しましょうか？ おお、みんなこんな感じで、「必要ありますか？」 はい！ まずは夫たちに話しましょう。奥さん方、それで気分いいですか？ ちょっと虐めましたからね。聖書の中で唯一、夫婦関係において祈りが妨げられるという記述があるのは聖霊の導きによってペテロが書いた「第一 ペテロの手紙」だけです。

夫たちよ、妻たちと理解し合いながら暮らさなければ、それはあなたたちの祈りの妨げになります。

(1ペテロ3：7参照)

彼女たちは共同相続人です。妻が自分より弱い器かもしれません。(1ペテロ3：7参照) 劣っているのはありません。生理学的に弱いのです。生理学的にだけ。妻は違うのです。妻は私たちとは違い、私たち男性よりも感情的です。それは、、、はい。ごめんなさい。少々時間を。－(笑)－

あ～、、、彼女たちは、男性と考え方が違います。その理由を聞こうとすると、「それについて平安を感じないのよ。」と言います。「平安を感じないだって？ これは間違いないんだぞ。」彼女はこう言います。「ハニー、それが何なのかわからないけど、ただ平安を感じないだけなの。」で、私たち敬虔な夫は何をするのか？ 私は自分のことを話していません。私は完璧な結婚生活を送っていますからね。あなた方のことですよ。あなたがすることは何か？「ハニー、論理的に説明して。なぜ、それについて平安を感じないの？」彼女たちは説明できません。神が彼女たちをそう造られなかったから。彼女たちには見極めがあります。世では「女の直感」と呼ばれます。彼女たちはあなたの助け手です。それはあなたを助けるためにいます。あなたに不利にならないように。助け手です。おお、妻が平安を感じていないとき、妻の言うことを聞いていたらと思ったのが何度あったことか。私は論理的に組み立てたから。箇条書き、ダブルスペース、エイリアル字体、細フォント 12。印刷。余白は左右両端ピシッと。ピシ、パシ、ピシ、パシッと。「平安を感じないって何だ？」「ただ、それについて平安を感じないの。」

－(笑)－ 彼女たちの言うことを聞いてください。何度私は、、、これは告白の時間です。その考えに何度も反抗しました。妻は自分が何を言っているのか分かりません。これ(条件的に)は、とても明確です。私は、「今さら何を言ってるんだ？」で、私は前に進み、私の考えを実行し、そのせいで大金を失いました。私の妻は大抵の場合、寛大です。－(笑)－ わかりますね、決まり文句は、「そう言ったでしょ。」おお、それが君が平安を感じなかった理由だ。神は私がこれをするのを止めるため、君を確認のために置かれた。外見上は何の問題もないように見えたから。でも、君の言うことを聞くべきだった。君は私にとって大きな助けとなり得、なり得たかもしれない。年配者についても同じです。考えてみて下さい。質問をさせていただき、次に進みます。今、あなたの人生に何がありますか？ 人間関係で多くの苦悩を引き起こしていて、それは結婚関係か、対人関係か、内輪の関係か、職場関係かかもしれません。今、あなたにとって本当に葛藤や大変つらいことは何か？ 誰かのところへ行きこう言うのはどうですか？ 安全で、見極め、慎重にね。神があなたを導かれます。神が見極めを与えられます。誰であっても。しかし、彼らは敬虔な、敬虔な男性、女性でなければなりません。何があなたを妨げているのか、それは何なのか？ あなたは彼らに持っていき、こう言えます。「私を教え、戒め、必要なら叱責してほしいのです。このまま進めば、持続不可能です。私は助けが必要です。私に寄り添って、私の人生に、長老のように、神の御言葉から、あなたの経験から愛をもって真理を語ってくれる人が必要です。」実際、それが2つ目につながります。1節後半と2節、これは大変重要で、「真理と愛のバランス」このように前置きさせてください。あなたは真理を語れますが、

しかし、愛がなければ、うるさいシンバルと同じです。(1コリント13：1参照)

パウロが「第一コリント人への手紙」で言いました。おお、あなたは正しい。あなたはそれを知っていて、彼らにもわからせる！「私はあなたたちに真理を話す！」しかし、愛がなければ、ダメです。その逆も然り。この愛が全てであっても、しかし、真理がないのであれば、、、

会衆：「何も起きない。」あなたが、ここに上がってきて、教えて下さったらいのに。私は、説教がましいですか？ きっとね。しかし、私は自分自身にこう説教する必要があります。私は「真理に立つ！」

の傾向があるからです。「私には真理がすべてだ。」はい、しかし、愛はどこ？ これを言う時、誰とも目を合わせたくありません。机上の反対側の端では、「おお、ねえ、私たちはみんなを愛している～。」しかし、真理がなければ、それは愛ではありません。使徒パウロが「エペソ人への手紙 4章 15節」でこう言います。

「愛をもって真理を語る。」(エペソ 4 : 15 参照)

「愛をもって真理を語る。」バランスを見てください真理と愛の美しい結婚(融合)。これはすぐに見えますけど、ヨハネは、真理と愛がすべてです。最初の3節だけで3回だと思います。少なくともヨハネは2回は言います。真理と愛、愛と真理、そして真理と愛。最初の3節で。私たちは、愛のうちに/愛を持って、真理を語るべきという印象を受けます。愛のゆえに、愛のうちに真理を語る。あなたを愛しているからこそ、私は、あなたに真理を語るのではないのでしょうか？ 私があなたを愛していなかったら、気にしないでしょ。この関係を危うくしてでも言う唯一の理由は、あなたが聞きたくないとわかっている真理を話すから。あなたが聞きたくない真理を話すほど、私はあなたを愛しているから。私があなたをそれほど愛していなかったら、私は、、、自己愛なら、あなたが聞きたいことしか話しません。それが「箴言」です。

「愛する者が傷つけるのは誠実による。」(箴言 27 : 6 参照)

「はい、でも本当に傷つきました。」「はい、でも、彼らはあなたに真理を話しました。」「はい、でも本当に傷つきました。」「ええ、でも信用できます。」なぜか？ たとえ彼らが分かって、特にそれがあなたを傷つけると分かっている、真理を語るのが本当の友人だからです。さらに次のように言えます。再度、机上の反対側の端は、「敵は多くの口づけで、もてなす。」それが何を意味するかわかりますか？ 彼らはあなたの聞きたいことを話すだけ。彼らはあなたにお世辞を言い、あなたは「そうだね～。」肉はそれが大好きです。「おお、うん、ありがとう。もっと言って。」私がよく話すあの会話のように。「私の話はもうおしまい。なぜ君は私の話をしないのか？ 私が聞きたいことを話して。多くの口づけで私を喜ばせて。私が聞いたら辛くなるようなことは、あえて言わないで。」でも、わかりますか？ 最初は、誰かがあなたに真理を語る時、たとえそれがあなたを傷つけて、あなたはそれに腹を立てるかもしれない。でも最終的には、そのことに感謝するようになると約束します。再度、ひっくり返します。最初は、誰かがあなたに何度も口づけして、お世辞を言い、あなたの聞きたいことを話し、当初は、あなたはそれをとて高く評価するはず。ありがとう。ありがとう。ありがとう。ありがとう。でも、最終的に必ず恨むことになります。「なぜ本当のことを言わなかったの？ なぜ言わなかったの？」「ああ、フェイスブックで友達解除されたくなかったから。ただ、私を気に入ってほしかったから。」

想像できますか？ 医師の診察室に入って、医師は、あなたに気に入られたい。行かないでください。そんな場合、他の医者を探してください。で、生検の結果、あなたはガンだと診断された。しかし、医師はあなたに真実を話せば、あなたはガンだから、あなたを傷つけることになるので、それで、医師はあなたに伝えない。医師は、「全て順調です。生検？ 大丈夫ですよ。」別の医者を探して下さい。その医師はあなたの友達ではありません。実際、その医師はあなたの敵です。なぜか？ 彼らはあなたに真実を言わない。あなたが傷つくのを知っている、彼らはあなたを愛しておらず、ましてや、あなたを気にかけていない。もし気にかけているなら、あなたに真実を話すでしょうから。親子関係について考えてみてください。私にとってそれほどうまくいきませんでした。あなたの子育ての方がうまくいったかもしれません。しかし、私は子どもたちが小さいときに、伝えようとしたのは、私は彼らの人生に語りかけ、真実を

語りたかったし、彼らを躰けねばなりませんでした。「このことがお前(子どもたち)を傷つけるよりも、私をもっと傷つけるんだ。」彼らはそれを信じているようですが。「難しく、やりたくないけど、やらなきゃいけない。」「なぜ?」「私はお前たちを愛しているから。だから、これをしなくちゃいけないんだ。私はお前を躰けないといけないんだ。」「なぜ躰けねばならないの?」「お前を愛しているから。」「そんなに愛してくれなくていい。」ちょっと待って。「ヘブル人への手紙」の著者はそう語っていませんか?

「主はその愛する者を訓練し、受け入れるすべての子に、むちを加えられるのだから。」(ヘブル 12:6)

推論は、主があなたを愛されないなら、本当に心配すべきです。主があなたを戒められないなら、それは.....「ぷ〜。」主は愛する者、すなわち主の子どもでもある者だけを戒められるからです。神の子だとわかるのは、神があなたをお仕置されるからです。それが知る方法です。店で誰かが子どもを叱っているのを見たら、、、おお、今や報告され、記録されます。とにかく投稿されます。結論は何か? 親に違いないのは明らかです。誰も他人の子を叱らないからです。伝わりましたか? それが、その人の子に違いないとわかる方法で、子を躰けているからです。それは間違いなく、その子の親です。それがその子が彼らの子だとわかる方法です。同じことが私たちにも真実です。人々が私たちを見て、こう言います。私は、、、そうでなければよかったのに。名札があったらいいのに:「神の子です。」名札で、私が神の子だとわかります。違います。なぜわかるか? 躰け/戒めです。その躰け/戒めとはどのようなか?「愛ゆえの愛においての真理で」

神は私を大変愛しておられるので、私に厳しい真理を語り、躰け、戒め、叱責してくださいませ。

「詩篇 119 篇」のダビデについて考えます。わずか数節の間に 2 回、基本的にこう言います: 1 つ目、**「苦しみにあったことは、私にとって幸せでした。」(詩篇 119:71)**

「幸せでした。って、本当?」「はい。神がそうされなかったら、私は道を踏み外していただろうから。」それから数節後、ダビデは言います。「苦しみにあったことは、私にとって幸せでした。今、私は主の御言葉を守るからです。」私には、神からの苦しみが必要でした。神が私の人生に語りかけられ、私を戒められる必要がありました。神が私を愛してくださるからです。そう、親としての私たち同様、神が私を愛されなかったら、気にされないでしょう。はい、どうぞご勝手に。気にしません。愛しているなら言います!「ダメ/NO〜〜」ダメ/NO! しかし、私は真理と愛のバランスを取らねばなりません。2 つが伴わねばなりません。セットです。それが全部真理ばかりなら、あなたは彼らを圧倒してしまいます。議論には勝っても、戦いには負ける。勝つか、、、それいかがですか? 長い週でしたから、もう言いません。議論には勝っても、関係を失うでしょう。真理ばかりで愛がなければ。何度、私は、、、もうひとつ、個人的な例をお許してください。私が間違っていた。めったに言いませんが、ある状況で娘への対処の方法で私は間違っていた。当時、彼女はまだ幼く、私は彼女と一緒に座って、許してくれるように頼みました。おお、私は正しかったけれど、間違っていました。どういう意味ですか? 真理において、正しいことをした。でも、愛がない間違った方法だった。そのせいでダメージが大きくなりました。ですから、私は彼女に許しを請わねばなりませんでした。言います。聞いてください。もっとうまく対処できたはずです。私はなお正しいですけど、、、もっとうまく対処できたはずです。もっと愛に溢れた方法があったはずです。私は真理を語り、怒りではなく愛をもって躰けることができたでしょう。はい、私は大変罪の示しがあります。「ローマ人への手紙 12 章」、これはさらに悪いです。9 節から読みます。ついてきてください。聞いてください。もちろん、開きたくないなら、開かなくてもいいですから。

ー ローマ 12：9 ー

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れないようにしなさい。

ー ローマ 12：10 ー

兄弟愛をもって互いに愛し合い、互いに相手をすぐれた者として尊敬し合いなさい。

ー ローマ 12：11 ー

勤勉で怠らず、霊に燃え、主に仕えなさい。

ー ローマ 12：12 ー

望みを抱いて喜び、苦難に耐え、ひたすら祈りなさい。

ー ローマ 12：13 ー

聖徒たちの必要をともに満たし、努めて人をもてなしなさい。

ー ローマ 12：14 ー

あなたがたを迫害する者たちを祝福しなさい。祝福すべきであって、呪ってはいけません。

(パウロは救い主の言葉を繰り返します。)

ー ローマ 12：15 ー

喜んでいる者たちとともに喜び、泣いている者たちとともに泣きなさい。

ー ローマ 12：16 ー

互いに一つ心になり、思い上がることなく、むしろ身分の低い人たちと交わりなさい。自分を知恵のある者と考えてはいけません。

ー ローマ 12：17 ー

だれに対しても悪に悪を返さず、すべての人が良いと思うことを行うように心がけなさい。

そして、パウロはこう書きます。18節、

ー ローマ 12：18 ー

自分に関することについては、できる限り、すべての人と平和を保ちなさい。

後でその話をします。覚えておいてください。

ー ローマ 12：19 ー

愛する者たち、自分で復讐してはいけません。神の怒りにゆだねなさい。こう書かれているからです。

「復讐はわたしのもの。わたしが報復する。」主はそう言われます。

ー ローマ 12：20 ー

次のようにも書かれています。「もしあなたの敵が飢えているなら食べさせ、渴いているなら飲ませよ。なぜなら、こうしてあなたは彼の頭上に燃える炭火を積むことになるからだ。」

私が新しい信者だった頃、私は思いました。「やった、よし、奴を燃やしてやる！」それは良いことで、あなたは彼に火を与え、彼は暖まり、料理ができるのです。それは良いことです。残念でした。私は、試してみました。同じことで、「正しい者にも、正くない者にも雨を降らせてくださる。」(マタイ 5：45 参照)

いいえ、雨は良いことです。「すべての良い贈り物、また全ての完全な賜物は、上からのものである。」

(ヤコブ 1：17 参照)

「私が住むこの農業社会では、作物があるから、私には雨が必要。」神は、正しい者にも正しくない者にも、同じように雨を降らされます。

悪に負けてはいけません。むしろ、善をもって悪に打ち勝ちなさい。

なぜこれを持ち出したのか？ 自分ができる範囲で、できる限りのことをやり尽くしたという時点が来るからです。あなたは真理と愛をもって、バランスを保ちながら、傷ついた関係を修復し、対立を解決しようとしていました。しかし、あなたがした全て、あなたは何とか努力して、でもまだ和解はできていない。主の御前にいる限り、自分ができるとはすべてしたとわかっています。責任は両者にあります。

(直訳：：タンゴを踊るためには2人必要。) 彼らが不本意なら、、、あなたは愛に溢れ、真実で、自分を信頼して、あなたは愛情を注いで来ました。あなたは和解しようとしていました。あなたは関係を修復しようとしていました。しかし、彼らはそれを望まない。あなたにできることは何もありません。そう、パウロがこの後にこう続けたのは興味深いです。「復讐してはいけません。」理由は、できることはすべてやり尽くした後、彼らはまだ和解したくない。人間関係問題の解決を望んでいない。あなたはこんな感じで、「OK。あなたはそうなんだね？」何が起こりますか？ おお、よしてください。そんな目で見ないで下さい。私たちの肉には良いものが住んでいない。(ローマ 7：18参照)

私たちの中に眠っている復讐の金属片は、磁力で引き出されるのを待っています。「私は許しを求めました。過ちを正そうとしています。月と星に税金を払ったのに、それでもあなたは、まだ和解したくないのか？ 見てろよ！」

友よ、復讐しないでください。主に任せてください。主はその方法をご存じです。主は心をご存知です。

「敵のために祈りなさい。」とイエスは言われましたよ。パウロがここで繰り返すのは、敵の立場にある人のために祈ると、その人に対して怒り続けることができないからです。できますが、長くは続きません。彼らのために祈ると彼らに対するあなたの心が変わるからです。前にも話しましたね。最初は荒っぽく始まります。個人的な経験から言っています。私は敬虔な祈りの人だから。最初は荒っぽく始まります。「神よ、まあ、彼を祝福してやってください。急がないでください。ただ彼を祝福し、、、養ってください。」しかし、突然、あなたはその人の人生に投資することになり、それで、あなたはより良くなる。理由は、神が彼らを祝福され、それが彼らとの関係を修復するきっかけにならないとどうしてわかります？ そう、神はまず彼らのうちにあなたが彼らとの関係が修復される前にお働きになられます。もっと時間を残したかったのは、この3つ目です。3節、もっとうまく言うべきだったかもしれません。「恵みと慈しみと平安を持つ」私がもっとうまく表現すべきだった理由は、あなたがすでにそうしているからです。説明します。聖霊に導かれヨハネがこう書くように、これはすでに私たちのものです。また、興味深いのは、他の書簡で、大抵「結合双生児」と愛称するのが、「恵み」と「平安」です。それはいつもその順番です。いつも、「恵み」、、、「恵み」と「平安」です。「平安」と「恵み」ではありません。なぜか？ ひとたびあなたは神の恵みの受け手となってから、神と共に平安にあるからです。それが結合双生児：「恵み」と「平安」です。でも、ヨハネに任せてみると、私はこれが大好きです。ヨハネは「あわれみ」を入れました。ほ～！ 私はまだ「恵み」と「平安」に取り組んでいました。「あわれみ」？ そして、「あわれみ」だけではなく、「真理」と「愛」をセットにしました。さあ、これを見てください。恵み、あわれみ、平安、真理と愛。OK。祈りで締めくくりましょう。一目瞭然ですね？ ちょっと待って。恵み、あわれみ、平安、真理、平安、、、言うのは簡単ですけど、嘸みました。真理と愛。説教を終えて、もうやめた方がいいと思う時です。「私はもう持っているの？」「はい。」

「もう与えられているの？」「はい。」これは条件付きではなく、暫定的ではありません。陪審員はもうい

ません。判決は出ています。「あなたはすでに、恵み、あわれみ、平安、真理、愛を持っています。」
「私が?」「はい。」「どこから来たの?」「誰からだと思いませんか?」やはり、皮肉っぽいのはわかっています。もう締めくくります。父なる神と、子なる神イエス・キリストからです。いえ、お付き合いください。
「恵み」は神と御子から私にもたらされました。「あわれみ」は神と御子から私にもたらされました。「平安」は神と御子から私にもたらされました。「真理」は神と御子から私にもたらされました。最後に、もちろん「愛」は神と御子から私にもたらされました。私はすでに持っています。ではなぜそれを差し控えるのか? 私たちはそれを主の祈りと呼びますが主の祈りではありません。主が私たちに祈り方を教えてくださっているのです。弟子たちが頼んだときです。

「私たちに祈りを教えてください。」(ルカ 11:1 参照)

私たちが赦されたように、私たちの罪をお赦しください。(ルカ 11:4、マタイ 6:12 参照)

また失敗しました。皆さん、お分かりですね。大きな声で言わないでください。お願いしますよ。

「それは、私がすでに神から受けている赦しをもって、他人を赦せるようになるということ?」はい。
「それは他のことにも当てはまりますか?」はい。「恵み?」はい。私は神の恵みを受けてきました。なのに他人に対して恵み深くないの? 私は神のあわれみを受けてきました。なのに他人に対してあわれみ深くないの? 私は神の平安を受け取ってきました。なのに他人と平和になれないの? そのリストをどんどん見ていけます。そのひとつひとつが相互的です。ポイントは何か? 私のポイントは具体的に「あわれみ」です。もし私が、「あわれみ」単独であなたの状況を即座に変えることができると言ったらどうですか? 信じますか? あわれみ。「あわれみ」とは何か? 自分にふさわしいものを得ないこと。「恵み」は、自分にふさわしくないものを得ること。「あわれみ」は、自分にふさわしいものを得ないこと。神があわれみ深くあられた理由は、、主はあなたにあわれみ深いのは、あなたがこれにふさわしくないからです。私は「恵み」と「あわれみ」の両方を受け取ります。ありがとうございます。ではちょっと、この「あわれみ」という言葉に注目しませんか? これで締めくくります。いいです?

「あわれみ」に集中できれば、締めくくります。「どうとでも」という感じですね。締めくくるなら、「あわれみ」で結構です。— (笑) — 「詩篇 23 篇」23 番目の「詩篇」、私たちはこれを愛し、引用し、暗記し、歌います。「詩篇 23 篇」の 6 節に注目ください。理由は、

— 詩篇 23:6 —

まことに 私のいのちの日の限りいつくしみと恵みが 私を追って来るでしょう。私はいつまでも 主の家に住みます。

OK。私の想像をお許しください。これが私の方法、これが私が神の御言葉を理解する方法です。神の御言葉、御言葉の神を。いいですか? 私がここで語るのは、イスラエルの甘美な詩人ダビデが、聖霊に導かれ、こう言います。「私のいのちの日の限りいつくしみと恵みが私を追って来るでしょう。」(詩篇 23 篇 6 節 前半) あなたが歩くと、「恵み」と「いつくしみ」があなたがどこへ行こうと、追って来る。(振り返ると)「恵み」と「いつくしみ」がいます。あなたが誰かに近づくと、言われます。「あれ? 誰がついてきてるの?」おお、それは「恵み」と「いつくしみ」です。どこへ行くにもついてくるんです。本当? ええ、追い払えないんです。試しましたが、私の後をついてきて、すぐ後ろにいます。

毎日、昼も夜も、一日中、私の後を追ってくるんです。「恵み」と「いつくしみ」が私についてきます。私は気にしません。文句を言いません。ついてきてほしいから。たまに振り返ってこう言う必要があります。おい、「いつくしみ」私についてきてくれて、ここにいてくれてありがとう。私は今すぐあなたが必

要だから。私は「いつくしみ」を示されたように「いつくしみ」を示し、「恵み」を示されたように「恵み」を示す必要があるからです。私が「いつくしみ」を示す必要があるのは、相互的だからです。

「ルカの福音書」でイエスが言われたことを聞いてください。それは 6 章 36 節から 38 節に記されていて、これで締めくくります。いいですか？ よろしい。最初の 2 語（英語版聖書）、あわれみ深く/なりなさい。あなたがたの父があわれみ深いように。御父のように。御子のように。わたしがあわれみ深いんだから、あわれみ深くなりなさい。というようなものではありません。違います。「あわれみ深くなりなさい。わたしはあなたの御父として、あなたがあわれみ深くなる源だからです。」それがつながりましたか？ あなたを赦すのは、私が多くのことを赦されたからです。多くを赦された者は、多く愛する。（ルカ 7：47 参照）

神がなさらねばならない全ては、神が私に示されたあわれみの大きさを私に思い起こさせることです。どれほど神は、、、どれほど赦されたでしょう。これは特に結婚関係において当てはまります。ご存知、、、私は誰も見ません。恨みを持つとき、私のように完璧な結婚生活でない限り、恨みを持ちますね？ あなたは許しを差し控え、神はあなたに巨大な添付ファイルをメールされねばなりません。PDF ファイルで、シングルスペース、フォントサイズは 8 で 89 ページ。それはほんの始まりです。主があなたを赦されたすべてのリスト。主があなたにあわれんでくださったすべてのこと。それに応えようとしませんか？ イエスが説かれたたとえ話を覚えていますか？ おそらく、最もすごい、たとえ話のひとつです。非常に緩く言い換えます。皆さん、よくご存知ですね。男に大金を貸している人がいて、1 億ドルと言ったところでしょうか、、、するとその人はあわれみ深く、こう言います。「あなたの借金を許そう。私にお金を返す必要はありません。」男は、刑務所に入れられようとしているからです。破産法以前の話です。債務者監獄、支払えなければ監獄に入れられました。この人は男を放り込もうとしました。男は懇願しました。「おお、どうか許してください。私にあわれみを、私をあわれんでください。」その人は、「わかった。許す。」と言いました。「払わなくていいんですか？」「いや、借金は許す。何も払う必要はない。」「しかし、私はあなたに 1 億ドルの借りがあったんですよ！」「ええ、許すよ。あなたは許された。私はあなたにあわれみを示そう。」それで、その許された男は何をするのか？（許された）男は外に出て、自分が 100 ドル貸した男を見つけます。いえ、本当です。それが対比です。それほど劇的です。それだけの格差があります。男は金を取るために 100 ドル貸していた相手を殴りました。1 億ドルを免除された直後に！ この男の 1 億ドルを許した男は、その話を聞きます。誰かが投稿したニュースフィードで見ました。「冗談だろ？ 私は彼に 1 億ドルを許したのに。あの男の 100 ドルも許さないのか？」その男にとって良い結末ではありません。続きは福音書で読めます。

（マタイ 18：23-35 参照）

しかし、重要なのは、あなたがそのようなあわれみと赦しと恵みを受けてきたということです。あわれみと赦しと恵みで応えないのですか？ 結婚当初、、、妻はここにいないので、これを言えます。私はこんな風でした。「私は大変敬虔で、私は正しい。私に服従しなさい、妻よ。」彼女はこんな感じで、

「わお、本当？ 私、あなたと結婚したの？」彼女はそうは言わなかったと思います。ここで、彼女は間違っていて、私は正しかった。私はわかっていた。彼女はわかっていた。彼女は私に謝る必要があったのに、そうしなかった。で、私はちょっと差し控えました。私は彼女を許さない。彼女は許しを請わなかったが、彼女自身が間違っていることはわかっていた。とにかく、私は彼女を許すつもりはなかった。その時、神から巨大な添付ファイル付きのメールが届きました。「ちょっと待ちなさい。彼女を許さないので

すか？」昔のドットマトリクスプリンターを知ってますね。最初の 89 ページだけを印刷するのに何日もかかります。

ー ルカ 6：36 ー

あなたがたの父があわれみ深いように、あなたがたも、あわれみ深くなりなさい。

ー ルカ 6：37 ー

さばいてはいけません。そうすれば、あなたがたもさばかれません。人を不義に定めてはいけません。そうすれば、あなたがたも不義に定められません。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦されます。

(相互作用です)

ー ルカ 6：38 ー

与えなさい。そうすれば、あなたがたも与えられます。詰め込んだり、揺すって入れたり、盛り上げたりして、気前良く量って懐に入れてもらえます。... (ここが重要です) ...あなたがたが量るその秤で、あなたがたも量り返してもらえますからです。

うう、うう！ そう、皆さんはおそらく、テレビ伝道者たちがこの箇所をお金の文脈で教えているのを耳にしたことがあるでしょう。「誰かがそこにいる～(テレビ伝道者の声) 与えよ、さらば与えられん。

詰め込んだり、揺すって入れたり、、、」あまりにも上手すぎませんか？ ー (笑) ー これはお金の話ではありません。主はあわれみについて話されています。あわれみ。言い換えれば、あなたがあわれみを与えれば、あなたはあわれみ深くなり、神はあなたにあわれみ深くなられます。あなたがあわれみ深いその秤で、神は、あなたへのあわれみにも同じ秤で量られます。それが私が「うう！」と言う理由です。私はあわれみに関してはケチだからです。神は仰います。「それがあなたの量る秤ですか？ あわれみをケチるのですか？ その秤をわたしによこしなさい。その小さな 1 インチのあわれみを。わたしがあわれみをあなたにかけるとき、それを使って量ります。」おお、それなら、あのローラーで転がす計測器を持ってこようか？ それが主が仰っていることで、「あなたがたが量るその秤」です。

赦し：あなたが使う秤、あなたが使う物差し、あなたが赦しを量るのに使う秤は、神があなたに使われる赦しの秤と同じになります。それはあらゆる面で機能します。ですから、あなたはこの関係性の問題を抱えていて、詳細は省きますが、しかし、神はあなたの心をご存知です。あなたは自分のしていることを正確に知っていて、それをし続ける。あなたに、ほんの少しのあわれみと許しがあれば、人間関係全体を変え、あらゆる人間関係のあらゆる側面における問題を解決します。それが結婚関係であれ、親子関係であれ、職場関係であれ、対人関係であれ。ちなみに教会では、パウロがガラテヤ人へ手紙を書きました。「あなたがたはそれを止めた方がいい。あなたがたは、互いをむさぼり合い、噂し合い、つぶやき合い、不平を言い合い、喧嘩し、噛みつき、引っ掻き、蹴り、叫び、上記のすべてをしている。

それを続ければ、互いに破滅することになる。(ガラテヤ 5 章参照)

止めた方がいい。互いにあわれみを持つことから始めた方がいい。互いに許し合うことから始めた方がいい。もしあなたが、神に傷ついた関係を癒し、修復し、人間関係の問題を解決していただきたいと願うなら、あわれみ深くなりなさい。あわれみ深くなりなさい。」あなたがあわれむあわれみの源は、あなたをあわれんでくださった御父から来ます。終わりがなく、尽きません。また、決して足りなくなりませんよ。足りなくなれば、後ろを振り返ってください。恵みとあわれみは、あなたの人生のすべての日々についてきているのですから。あそこにいるのは誰？ おお、それは恵みとあわれみ。恵みとあわれみはどこへ行くにもついてきます。見えますか？すぐそこにいます。おお、説教壇で見えないかも。やあ、君たち。

そこにいてくれてありがとう。ー（笑）ー では、カポノ、上がってきてください。皆さん、ご起立ください。それが私の最後の締めくくりでした。お父様、ありがとうございます。実践的ですが、ある意味、当然のことのしっかり把握なのに、私たちは、本当に理解していません。ある意味、私たちの肉が簡単なことを複雑にしてしまうのかもしれない。私たちが所有するものは、あなたが私たちに与えられたから所有しているのです。私たちはそれを活用しません。私たちはそれを自由に使い、あなたが与えられたものに自由にアクセスできるのに。人間関係の問題を解決するのに必要なことはすべてあるのに、私たちはそれをしないのでしょうか？ 主よ、どうかお許してください。主よ、最後に、私たちはあわれみ深く、赦し、愛し、恵み深い者でありたいです。どうか主よ、あなたがその源です。私たちが今、あなたの御言葉で学んだことをどうやって実践するか、聖霊が、私たちに、可能にしてください、御力を与えてくださいますように。主よ、どうか、聖霊によってそうして下さいませんか？ イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7